

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつぐみ

## 目標達成計画

作成日: 令和3年11月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍で運営推進会議を书面開催にしているが、参加者からの意見や質問などが少ない。	様々な意見や質問を受け、積極的に事業所運営に活かしていく。	書面に質問シートを添えたり、運営状況が把握しやすいように、書類の見やすさ、わかりやすさなどを工夫する。 2ヶ月
2	33	重度化や終末期の対応への介護職員の不安感があり、介護職と看護師、医療機関との更なる連携が必要。	更なる多職種連携を図り、重度化や終末期への対応を強化していく。	看取りについての研修を介護・看護が共同して実施すると共に、急変時の連絡体制の再整備を行う。 6ヶ月
3	35	年2回の防災訓練や施設内研修を実施しているが、夜間想定などの経験が無く、職員の防災訓練の習熟度の把握が不十分。	様々な状況下での災害対応を体験し、職員の防災への習熟度を高める。	夜間想定などの訓練を取り入れ、書面にて訓練の振り返りを行う。 新任者のオリエンテーションに避難誘導のレクチャーを組込む。 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。